



第238号
 編集責任 筑波大学新聞
 編集委員会 委員長 嶺 隆
 TEL: 029(853)2040-6699
 e-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
 月刊
 発行所 筑波大学
 茨城県つくば市 天王台1-1-1

紙面から

学内週末「サッカー」に感染	12
日展展覧会 女性、最年少で受賞	11
関東リーグ、インカレ 各部活躍	10
ズームアップ 学生と子育て	9
やどかり祭 30周年記念企画も	5
ガイド 大学説明会7月に開催	2
特集	6,7
学生生活実態調査から	
ミニ特集	3
総合科目 魅力と改善点を探る	

春秋2回開催が秋1回に

留学生懇談会

「交流の場」惜しむ声も 予算超える来客に悲鳴



毎年、春と秋に2回開かれる留学生懇談会が今年から1回、秋だけの開催になることが5月31日、留学生センターの運営委員会で決まった。懇談会は、新しく来学した留学生と教職員、地域の支援団体の交流を深めようと1976年から学長が主催して毎年度2回開催されてきた。唯一の例外はSARS(重症急性呼吸器症候群)の影響を受けた昨年度。春の懇談会を中止し、秋だけの開催になった。

この数年、大学は懇談会経費として年間約360万円を組んできた。1回当たり600人の計算だが、最近の傾向として、本来の招待客である新入生以外の参加者が増えている。昨年10月の懇談会には、予定の600人を超える700人の留学生が集まった。

「学生なら、フリーパス」という状態での開催は、同センター長のシュテファン・カイザー教授(人文社会)は嘆く。

「昨年懇談会に参加したアレクサンドラ・ボンソウイツさん(日本語・日本文化研修留学生)は「参加者が多すぎて学長や代表者の挨拶も聞き取れない。挨拶が終わらないうちに食べ始める人もいて、がっかりした。今年ももう行かない」という。

一方、筑波大学留学生会(TISA)会長の王迪さん(社会2年)は「新入生だけでなく、留学生みんなが集まれる少ない機会だった」と残念がる。オマー・ナシラさん(人間総合科学部1年)も「騒々しいのは、普段会えない人に出会えるから、次の懇談会は必ず行くよ」と話している。

中期目標・中期計画 3日文科省から認可 数値や具体的表現も

国立大学法人筑波大学の中期目標が5月11日に国立大学法人評価委員会(原案)で承認された。財務省との協議を経て26日に提示された。中期計画は同日文科省に提出し、6月3日文科大臣から認可された。この中期計画をもとに年度計画を立て、翌4日文科大臣に届け出た。

中期目標は、教育研究の質の向上や業務運営、財務の改善・効率化などに関する事項を定めるもので、中期計画は目標を執行するための各大学が作成する。国立大学法人として運営の基本になり、6年後に評価委員会などから評価を受ける。原案を提出するにあたり、中期計画の一部に数値

に届け出た。中期目標は、教育研究の質の向上や業務運営、財務の改善・効率化などに関する事項を定めるもので、中期計画は目標を執行するための各大学が作成する。国立大学法人として運営の基本になり、6年後に評価委員会などから評価を受ける。原案を提出するにあたり、中期計画の一部に数値

具体的記述を盛り込んだ。原案そのものは、昨年度までに評議会、法人化準備委員会が検討されてきたが、2月になって評価委員会から数値目標や具体的記述を盛り込むよう指示があったことを受けた。

学生生活では、学生のメンタルヘルス、生活相談やキャリア教育、インターンシップの充実などを新たに盛り込んだほか、学生宿舎について「管理体制の見直しを図る」ことを明言した。法人化への対応として「外部資金獲得の基本戦略を策定する」ことを「平成17年度」として「毎年度見直しを図る」とし、「管理経費の毎事業年度1%の効率化を進める」ということを盛り込んだ。

このほか、医師国家試験の合格者を90%以上維持することや受験生に対する説明会を毎年度30回実施すること、つくば市との連携活動の充実、共同研究の促進、450件実施すること、女性・外国人研究者の割合を増加させることなどを明記した。

他の国立大学では、横浜国立大学が「法科大学院では司法試験合格者を70%程度とする」と明記したほか、琉球大学が03年度実績と比べ、競争的研究資金の採択額の50%増加を図る」と盛り込んだ例もある。

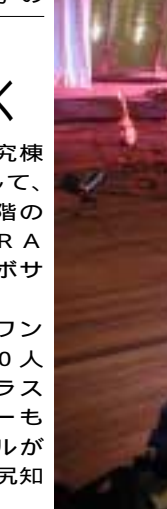
こうした例に対し、工藤典雄副学長(総務・企画担当)は「一部の突出した例で、本学は過去の実績に基づき堅実な数字を目指した」と語り、「社会から理解してもらったためのわかりやすさを求めるなら、目標値でも現状の数値でも構わないのでは」と説明する。今後の課題は「目標達成に向け、現状を把握する努力が必要だ」と述べている。

バス9月めどに代替案 検討チームが初会合

学内バスの将来像を検討する「新学内交通システム検討プロジェクト」が5月19日に開かれた。同チームは、学内バスの運転手が今年度以降、相次いで定年退職するため、現在の運行を維持することが難しくなったことから、新しいシステムを検討することになり、13日の運営会議で設置が認められた。プロジェクトチームは、主査の石田教授の他、教職員8人と全学学類・専門学群代表者会議(全代会)の石田和之さん(資源1年)、福田悠介さん(環境科学部1年)の11人で構成する。今後は、運転手の外注、車両と運転要員の外注、すでに学

内道路線バスを運行している関東鉄道との連携の3つの代替案を検討する。の関鉄との連携案を採用する場合、12月中に運賃を届け出る必要があるうえ、学内で広報・広聴を行うことも見越し、9月までにシステムを設計しなければならぬという。

初会合では、現状のシステムを変えることで、関鉄と連携した場合、町も参入を求めている。



総合研究棟D完成記念 ボサノバの音響く

天久保池西隣に総合研究棟Dが完成したことを記念して、5月30日午後7時から1階のオープンテラス「TERRAZZA(テラツァ)」でボサノバ・ライブが開かれた。プロとして活躍する「ワントーン」の演奏に約150人の聴衆は酔いしれた。テラスの一角には一夜限りのバーも用意され、地酒やカクテルが振るまわれた。(写真・沼尻知子=比較文化学類)

45単位上限制 超過履修認定者は167人 人間・図情で運用変更

45単位上限制のもと、制限を超える履修申請手続きが5月末までに終わった。学期ごとに申請する社会と自然の両学類を除いた、今年度の学類・専門学群の超過履修認定者は、本紙集計では167人。昨年度の174人から7人減少した。

45単位上限制は02年度から実施され、昨年度は各学類・専門学群に運用が委ねられた。初年度は機械的に45単位上限が適用されたが、2年目の昨年度は、一定の条件をつけて超過履修を認める学類・専門学群が増え、今年度は人間学類と

図書情報専門学群が運用基準を変更した。人間学類は、認定基準の一つとなる、前年度に習得した卒業単位数に占めるA評価の割合を90%から80%に引き下げた。宮寺晃夫・前人間学群長(人間総合・教授)は、「昨年は該当者が2人だけ、今年度は他学類も参考に、80%に引き下げた」と理由を語る。

図書情報専門学群は、初代入学者が2年生になったことを受けて、今年度から45単位上限制を緩和する制度を設け、前年度の取得単位数が「A評価」80%以上

訂正 前号アテネ五輪の記事で、永井奉子選手が「五輪最終選考会2位」は「1位」の誤りでした。お詫びして訂正します。

「彼らは信用できない」と思っているんだよ」と昨年11月、当時の教育担当副学長が愚痴をこぼした。「彼ら」とは全学学類・専門学群代表者会議(全代会)のメンバーを指す。昨年度1学期末に初めて実施された新学務システム「ツインズ」を利用した全学的な授業評価が、全代会の主要テーマだった。実施前から「周知徹底すべきだ」「結果を授業ごとに公開して欲しい」と機会あるごとに要求していた。副学長は続けた。「回答者が一桁しかない学類もある。友人に回答を呼びかける努力を怠っていないのではないかと、全代会は、学類・専門学群ごとにクラス代表者会議で選出された代表3人で構成する。にもかかわらず、8.2%の低い回答率。全代会は機能しているのか、と考えたという。2年前、全代会の厚生専門委員会が学生宿舎の浴場について宿舎に住む1年生らを対象に、アンケート調査を実施した。有効回答数978枚。8割以上が不満を持ち、約半数が「料金据え置き」を望んでいた。だが厚生理事会で一度、資料として示されただけで、日の目を見ない。学生の率直な声が届かされたのだろうか。今年度の活動が本格的に始まった。村上圭輔は「まず、組織を立て直したい」と語る。9日、学長との茶話会で大学と学生が意見交換する。どういふ声を伝えてくれるだろうか。

学内端末

サッサーウイルスに感染

一時サービスを停止



学術情報メディアセンターの教育用計算機の端末が世界規模で流行したコンピュータウイルス「サッサー」に感染し、5月中旬、端末の利用などサービスが一時中止され、情報処理の授業も一部、休講になるなどの影響が出た。

感染が判明したのは5月10日。実習室の端末約50台でエラーメッセージが表示され、システムがダウンするなどサッサーの症状が表れた。同センターは

感染の拡大を防ぐため、同センターは10日以前から世界中で流行していたウイルスで、米マイクロソフト社が6日、感染を予防するための追加プログラムを発売した。だが、教育用計算機のログイン(接続)システムは本学独自のものを採用しているため、対応が遅れた。同センターによると追加プログラムを適用するとログインできなくなってしまう。さらに履修申請の締め切りが近く利用者が多かったため、対策に手間取った」と説明している。

同センターは、ログインシステムを市販のものに変更し、サッサーを予防するための追加プログラムを導入したため、翌11日には平常通りのサービスに復旧した。

しかし、システムの変更によって、ログインの手順に変更が生じたほか、一部設定が初期化された。インターネット・エクスペローの「お気に入り」、アウトLOOK・エクスペレスの「アドレス帳」が初期化されている。復旧の方法は同センターのウェブページに掲載されている。

「<http://www.cs.tusku.ac.jp/index.html>」

問題抱えた任期制 同一専攻で待遇に格差

基礎医学系

研究の活性化を目的に、全学に先駆けて02年度から任期制を導入した基礎医学系で任期制の問題が再燃している。法人化に伴う研究組織が再編される中で問題は生じた。

従来、学系に属していた人事や予算などの権限が法人化後、博士課程研究科に移されたため、学系の任期制が、問題を抱える状態になった。後藤勝年・人間総合科学研究科長(基礎医学系教授)は「早急に対応策を考えたい」と話す。

問題が明らかになったのは

2月、同学系では、教授7年、助教授6年、講師5年の任期を定めていたが、法人化で教員の身分は国家公務員から法人職員に変わった。これを受けて、民法で定める上限の5年を任期として、新たに労働契約を結んだ。5年後、再任するかどうかは、再任評価委員会が各自の自己目標を判断して決める。現在、自己目標と判断基準の見直しが進んでいる。

3月になって、各教員に同意書の再提出を求めた

が、68人中8人の教員が提出に反応しなかった。太田敏子(学系長・人間総合・教授)は「急な話だったため、理解が得られなかったのではないかと」という。

この問題について、民間病院で勤務した経験を持ち、任期制の起草委員も務めた大前比呂思(講師)は「期間の定めのある労働契約は、人員削減のための更新拒否を適法とする判例がある」と身分上の不安定性を指摘する。同学系の教員は人間総合科学研究科の専攻に分かれ、他学系の教員とともに研究している。大前講師は、各専攻で教員を削減することになると、任期制の教員が不利になると、任期制の教員が不利なことを示している。

そうした懸念に配慮するため、後藤研究科長は「人間総合では、学系機能を残す」と述べ、太田学系長も「医学の3学系はそれぞれ

今夏、インターンシップ実施 約50人を受け入れ

7月から9月にかけての数週間、つくば市が学群生を中心にインターンシップを実施する。本学とつくば市が5月31日、共同記者会見で発表した。

インターンシップは同市と本学の今年度地学連携事業の目玉。学生には就業体験の場として、市側には自治体の業務実態を理解してもらう良い機会として位置づけられている。

発表によると、実施時期は目下、調整中だが、夏休み中の7月から9月の間を予定し、期間は数週間程度になる見込み。主として学群生を対象に検討が進んでいる。6月下旬には、キャリア支援室、就職課が実施要項を発表する予定だ。

今回、つくば市が受け入れるインターンは約50人。総務部などの事務組織から障害者福祉センターなどの現業部門まで多岐にわたる。

同市都市建設部が、2000年から社会工学類の学

生をインターンシップで受け入れてきたが、1、2人の小規模なものだった。将来的には、大学院生にも対象を拡大し、単位認定も実施したいという。

同市の藤沢順一市長は「学生には実務に携わって

性を指摘する。同学系の教員は人間総合科学研究科の専攻に分かれ、他学系の教員とともに研究している。大前講師は、各専攻で教員を削減することになると、任期制の教員が不利なことを示している。

そうした懸念に配慮するため、後藤研究科長は「人間総合では、学系機能を残す」と述べ、太田学系長も「医学の3学系はそれぞれ

産学連携の「前線」を見る

東京リエゾンオフィス

東京における産学連携の拠点として02年10月、東京・文京区大塚の東京キャンパスに「東京リエゾンオフィス」が開設されて1年8カ月。法人化によって産学連携は大きな注目を集めているが、「前線部隊」はどのような活動を展開しているのだろうか。5月12日、東京・台東区役所で行われた「産学交流フェスタ2」をのぞいてみた。

(本紙・山口圭一「社会学類」)

第1部では、福井幸男教授(システム)が研究課題になっている歩行者用ナビゲータについて講演した。手の平に載せた機器が手を動かして、進むべき方向を示すもので、機械の製造業者などに関心を集めた。だが、リエゾン職員は「企業との共同研究が少なく、産学連携に関心を持つ教員がまだ少ない」と話す。

第2部の交流会では、職員が企業の担当者や意見を交換した。同区の工業会を通じて、加盟各社がどのようなニーズを持っているのか、調査する「商談」がまとまり、筑波キャンパスの見学会を実施する。高めてきた。職員も「我々の訪問がきっかけ

となり、産学連携に着手した区もある」と成果を強調する。10、11月には、西京信用金庫を通じて、顧客の中小企業がどのような技術が求めているのか調査する予定だ。

また、企業からの参加者には「我々は大学名で判断しない。自社に必要な技術だけを求めている」と語り、大学により多くの技術を示すことを求める。講演する教員探しても難しい現状の中、企業に要求にどこまで応えられるかが問われている。

さらに、ある職員は「共同研究がまとまりつつあったが、教員側が関心を示さず、流れた話もある」と打ち明ける。現在、東京リエゾンオフィスから生まれた共同研究は2件にすぎない。実績を出すにはまだ時間がかかりそうだ。



「交流フェスタ」で研究を発表する福井教授(東京・台東区役所)

出版会設立懇談会 教職員アンケート実施 回答者の91%が「望む」

研究成果を本学から社会に発信するため、筑波大学出版会(仮称)を創設しようとする準備を進めている同出版会設立懇談会(世話人・高木英明教授・システム、藤原保明教授・人文社会)は6月1日、学内教職員を対象に行ったアンケート調査の結果をまとめた。アンケートは「出版会の

設立を望むか、望まないか、その理由」と「出版の予定日」を31日まで実施され、174人から回答が寄せられた。研究科別では、人文社会66人、人間総合45人、システム23人、生命環境22人などの順だった。

設立の是非を問う質問では、「望む」が159人で、「望まない」は13人だった。「望む理由」では、「研究成果を公刊するため本学独自の組織をもつのがよい」105人、「研究支援事業として出版会を設置すべきで、104人が多く、自分の大学の出版会から公刊したい」29人だった。また、「望まない理由」で多かったのは、「出版不況の中で健全な経営が望めず」になる10人、「大学の経費、人材、スペースを使って運

訂正 前号の科目等履修生の記事で、清水さんの名前が「健司」とあるのは「健史」の誤りでした。お詫びして訂正します。

報告書を刊行

芸術・地域貢献事業 昨年度の芸術学系の教員・技官による地域貢献活動をまとめた「地域貢献推進事業報告書 地域を彩るアートとデザイン」が刊行され、5月27日の記者会見で発表された。

同学系は昨年度、地域貢献事業推進室を立ち上げ、12プロジェクトを行った。中央公園(つくば市吾妻)にある水上レストランのリニューアル計画(貝島桃代講師)や筑波山梅林の再生(鈴木雅和教授)など、つくば市との連携事業が多い。

このほか、同学系の教員・技官が茨城県内3市4町1村で携わった活動もまとめている。

浅井克彦氏(あさい・かつや)「本学名誉教授、リウマチ学」5月15日、胃がんのため死去。74歳。葬儀・告別式は家族だけで済ませた。

総合科目

魅力と改善点を探る

本学の教養科目にあたる総合科目A。全学生が履修するこの科目が今年度、単学期で完了する授業が誕生するなど変化が起きている。どこがどう改良されたのか。学生に人気のある3授業とともに紹介する。

(本紙・清原碧「社会学類」杉本竜也「比較文化学類」菊地亮「図書館情報学専門群」)

単学期完結授業を導入

シラバスに比較の目安

月曜1、2限を中心に開講されている総合科目Aは、主として1年生を対象にした教養教育として位置づけられている。「広い視野から人間の生き方を問いつつ、物の見方や考え方を身につけて、学問することへの関心を高めること」(履修要覧)を目的としている。全学で6単位取得が必修とされ、各学類・専門学群ごとに開講している授業を自由に履修できる。

昨年まで、全科目を通常開講していたが、今年度は一部授業を単学期完結型に移行した。1学期開講の授業が43科目、2学期が43科目、3学期が42科目、通常開講が39科目あり、多彩な学群教育改善のためのワーキンググループ(主催：永井啓之亮第三学群長、システム・教授)が約1年かけて編成した。永井主査は「通常開講だと、学外から講師を招きづらいな

履修できない学生発生

6月30日まで特例措置

総合科目は、今年度からの履修申請は従来通り、4月に1年分を申請し、6月30日まで特例措置を受ける。このため1年生を中心に一部で混雑が

臨床人間学

「生・老・病・死」をテーマに学生が討論する臨床人間学。医学群が開講し、1995年の開講当初から受講希望者が多い。テストがないことを理由に受講する学生がいたり、私語が多いため、今年度は「生・老・病・死」をテーマに、学生は7人前後のグループに分かれ、テーマについて討論する。板書発表する。



「第二子」問題について討論する学生(二学A棟)

「生・老・病・死」をテーマに学生が討論する臨床人間学。医学群が開講し、1995年の開講当初から受講希望者が多い。テストがないことを理由に受講する学生がいたり、私語が多いため、今年度は「生・老・病・死」をテーマに、学生は7人前後のグループに分かれ、テーマについて討論する。板書発表する。

命をテーマに討論

この日のテーマは「第二子」問題。白血病的我が子を助けるにはドナーが必要だが、該当者はいない。第二子を産めば4分の1の確率でドナーになる。庄司教授は「あなたは、この場合、第二子を出産をどう考えるか」と問題を提示する。「第二子は第一子のために産んだ子と考

祝オリンピックの帰還

オリンピックヤーの今年度、体育専門学群で1学期に開設されている「祝オリンピック」が注目されている。昨年度に新設した「祝オリンピック」は、総合大学でオリンピックに関する授業を通常で

五輪を多面的に分析

1学期は、近代オリンピックの復興者であるクーベルトン男爵の理想や、本学の前身校・東京高等師範学校の校長で、日本人最初のIOC(国際オリンピック委員会)委員



第1回アテネ大会が開催されたパナシナイコ競技場。今年のマラソンのゴールになる(提供=真田久・助教授)

卒業生も教壇に

2学期の総合科目「卒業生によるオムニバス講座」社会人としていかに生きるか(2学期開講)

個性豊かな達人の講義

物学のススメ 今甦る幻を適度に調節しながら社会を築いてきたことを説明し、その上で産業革命以降の急激な人口増加に

社会で活躍する本学の卒業生10人を講師に招いて、講義・演習形式などの授業を行う。元名古屋グランパスエイトの西ヶ谷隆之氏(平成7年度、体育専門学群卒)による「サッカーの魅力」、松田公太タリーズ(コーヒージャパン代表取締役)

人生の達人が語る生物学のススメ

机と机の間を40脚のバイブ椅子で埋め、130人まで収容できるようになった定員90人の2C102講義室に学生が詰めかける。生物学類が1学期に開講している「人生の達人が語る生物学のススメ」

役社長(平成2年度、国際関係学類卒)による「その人生、楽しく仕事をしよう」など、豊富な経験から講義を行う。

計7回の講義は、地震発生と確率予測を研究する防災科学技術研究所の井元政二氏が担当する。最新の研究成果を取り入れた講義が期待される。

「人生の達人が語る生物学のススメ」を受講した学生は、まだ未来があると確信した」と語った。受講した学生も、大学の授業全てがこのようなものだといっている。「生物1年」の「良い企画だ」と思う。他学類でもほしい(人文2年)といった意見が

多かった。今後も、笑いなどの感情が遺伝子のスイッチのオンとオフを切り換えるという大胆な仮説を発表し、社会的にも高い評価を受けている村上和雄名誉教授など、「達人」の講義が予定されている。

として活躍した嘉納治五郎の思想について学ぶ。受講者からも「オリンピックを学術的な視点から学べて楽しい」と好評だ。

2学期開講の「ありがと、東京オリンピック」では、1964年の東京オリンピックに目を向ける。芸林和会長や、猪谷千春IOC委員らが講演を行い、オリンピックに携わる関係者の熱意や理想を語った。

「日本放送協会」などから講師を招き、東京オリンピックの魅力を多角的に講義する。

加履修申請の特例措置を実施することを決めた。該当者は、総合科目追加履修理由書 TWIN'Sの印刷したもの、各支援室の学群教務担当へ提出する。全代会も5月26日、クラス代表者会議に特例措置がとられたことを周知するよう要請した。

ワーキンググループの調査を務める永井啓之亮・第三学群群長は、来年度は1年生のクラスを担任する教員が、フレッシュマンセミナーで履修申請の指導を徹底するなどの対策を考えている」と話している。

「加履修申請の特例措置を実施することを決めた。該当者は、総合科目追加履修理由書 TWIN'Sの印刷したもの、各支援室の学群教務担当へ提出する。全代会も5月26日、クラス代表者会議に特例措置がとられたことを周知するよう要請した。」

ワーキンググループの調査を務める永井啓之亮・第三学群群長は、来年度は1年生のクラスを担任する教員が、フレッシュマンセミナーで履修申請の指導を徹底するなどの対策を考えている」と話している。

「加履修申請の特例措置を実施することを決めた。該当者は、総合科目追加履修理由書 TWIN'Sの印刷したもの、各支援室の学群教務担当へ提出する。全代会も5月26日、クラス代表者会議に特例措置がとられたことを周知するよう要請した。」

ワーキンググループの調査を務める永井啓之亮・第三学群群長は、来年度は1年生のクラスを担任する教員が、フレッシュマンセミナーで履修申請の指導を徹底するなどの対策を考えている」と話している。

反射鏡

パソコン苦手 詳しい指導を

分りにくき、特に、他学
類開設科目の受講を申請す
る際、どの科目区分になる
のか分からず、迷ってしま
った。また、時間割の登録
作業の最後に「登録完了」
ボタンを押し忘れたため
に、受講科目が「仮登録」
のままだったという友人も
いた。TWINSについて、
もう少し詳しい指導が行わ
れていれば、このような事
態は起こらなかったのでは
ないだろうか。

「男性は要らない?」
卵子だけでマウス誕生」
と報じた新聞記事は、4
月22日発行の英科学誌
「ネイチャー」に掲載され
た河野智宏教授(東京農
大)らの論文を取り上げ
たものである。

まず、単為発生とは卵
子が精子と受精しなくて
も物理的あるいは化学的
刺激で細胞分裂を開始し
て個体を発生する生殖方
法である。昆虫、魚類、
両生類、鳥類などでは自
然状態でも観察され、ア
リやハチは受精と単為発
生で雌雄を産み分け、フ
ナは単為発生で子孫を維
持する。多くの生物で単

にはもったいない。も
っと使いやすいTWINS
を目指して、改善してい
てほしい。

日々の更新で
馴染みやすく

松本琴美(情報1年)
TWINSのシステムを
日常的に管理・更新するス
タッフはいるのだろうか。
なぜかという、TWI
NSを利用した時に、中学
校や高校のホームページを
思い出したからだ。パソ
コンに詳しい人がいる時にホ
ームページを立ち上げたの
は良いが、その人が卒業し
てしまったのか、更新が止
まったままで、見る人も少
ない淋しいホームページを
よく見かける。

初心者の私も
使いやすい

林傑(レク(比文1年))
今号が発行される時期に
は、まだTWINSを使っ
たことがない学生はいない
だろう。1年生の私は、学
術情報メディアセンターの
自習室や図書館にある端末
を使い、履修期間中悩みつ
つ、必死に授業を選びつ
つ、締め切り日にぎりぎり
間に合い、申請を終えるこ
とができた。



学外から見たい
掲示板的の充実を

中川祥一(社会2年)
TWINSに掲載が
あることを皆さんはご存知だ
ろうか。休講情報や教室変
更、事務からのお知らせな
どを確認することができ
る。なぜTWINSにはこ
んな機能があるのだろうか、
誰がこれを利用するのだら
う、とTWINSの掲示板
を見るたびに思う。TWI
NSは学外から閲覧するこ
とができないので、掲示板
講を知らずに授業を受けに
行くこともなくなる。

筑波時評

刷り込み遺伝子を分析 胎盤と絆を得た哺乳類



八神 健一

父親あるいは母親から受
け継いだ染色体でしか働
かない遺伝子が存在し、
これらを刷り込み遺伝子
と呼ぶ。両親から受け継
いだ刷り込み遺伝子は、
生殖細胞(精子や卵子)
ができる際に目印が
つき、精子と卵子の遺伝子
は区別できるようにな
る。そして、精子と卵子
が受精すると精子の目印
のついた(父親由来の)
刷り込み遺伝子と卵子の
目印がついた(母親由来
の)刷り込み遺伝子が
別々に働き、共同で胎児
の発育を進行させる。興
味深いことに、父親由来
なく、刷り込み遺伝子が
ある。

哺乳類のゲノムには、
父親あるいは母親から受
け継いだ染色体でしか働
かない遺伝子が存在し、
これらを刷り込み遺伝子
と呼ぶ。両親から受け継
いだ刷り込み遺伝子は、
生殖細胞(精子や卵子)
ができる際に目印が
つき、精子と卵子の遺伝子
は区別できるようにな
る。そして、精子と卵子
が受精すると精子の目印
のついた(父親由来の)
刷り込み遺伝子と卵子の
目印がついた(母親由来
の)刷り込み遺伝子が
別々に働き、共同で胎児
の発育を進行させる。興
味深いことに、父親由来
なく、刷り込み遺伝子が
ある。

哺乳類は、単為発生と
いう生殖方法を失うこと
と引き換えに胎盤をも
ち、母子の絆を強め、家
族を中心とした群れを作
り、さらに男女共生社会
を持つ人類へと進化して
来たと言えないだろう
か。

クローン技術や単為発
生の技術を使えば、女性
は男性のいない社会を作
ることも可能である。個
人の多様な価値観から、
男性とは無関係に自分だ
けの子供を望む女性が
いても不思議ではない。し
かし、人類の多くがその
選択肢を望んだとき、人
類はもはや人類ではな
い、別の生物種への進化
の壁を踏み越えてしま
う。ままたに適用すること
は非現実的であるが、哺乳
類でも単為発生が可能で
卵子だけで個体発生が進
むことを実証した。

留学生の目



伍 芬

この前、日本人の結婚
観に関するレポートを作
るため、筑波大生の友達
にそれについて、ちょっ
と聞いてみた。驚いたこ
とに、男子学生が皆、相
手の女性の学歴を全然気
にしないと言ったのだ。

中国の大学生だと、学
歴は相手を探す時の重要
な基準の一つだ。同じ学
歴を持っていないと、交
流する時に障害が生じる
のではないかと考えら
れるからだ。



日本人の結婚観に驚き 「世間」を気にして発言

なぜ日本の大学生は学
歴を気にしないのか、と
きなかった。

「あるもの」を気にして
いるからだ。

それは日本社会の「世
間」というものだ。日本
人はそれに縛られながら
生きている。学歴を気に
する人と気にしない人な
ら、どちらかという気
にしない人のほうが他人
によく見られる。だから
気にしていても、自身の
本当の考えを無視して、
認められやすい方を選ん
だ人も少なくないのでは
ないだろうか。

「気にしない」とそう
考えて言っていないと
ただなのだ。こういう潜
在的な意識が実際には存
在しているわけだ。つま
り、私の質問に対する答
えを求めない学生がいる
はずはない。それは確実
なことだ。皆が、気にし
ないと言っているのは
「世間」を気にして
いるから。

「世間」というのは、
学歴の相手を求めること
を要求しない学生がいる
はずはない。それは確実
なことだ。皆が、気にし
ないと言っているのは
「世間」を気にして
いるから。

投稿募集

本紙では
皆さまからの投稿を
募集しています。
編集室:共同研究棟A-104
:029-853-6699
e-Mail:
shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

多くの学生が就職課程を履修しています。だが、「カリキュラムがわかりにくい」「教育実習の受け入れ先が限られている」など不満も多そうです。皆さんのご意見をお寄せください。

次号のテーマは
就職課程
です。
皆さまの投稿をお待ちしています。

最年少、女性初の受賞

高野さん日彫展で「西望賞」



高野 浩子 さん

日彫展で最も優れた作品に授与される「西望賞」を附属中学校非常勤講師の高野浩子さん(平成13年度芸術研究科修了)が受賞した。日彫展は社団法人日本彫刻会が主催する最も権威のある彫刻展で、春の日展とも呼ばれる。西望賞は長崎の平和祈念像を制作した北村西望にちなんだ賞。

高野さんは4月に開催された第34回日彫展に出品した。歴代受賞者のうち、最

年少。女性では初の受賞者だった。

受賞作品はテラコッタと石膏、木で作った「雲の依代(よりしろ)」=写真。

同展に出品された約400点から、美術評論家・滝梯三氏によって選ばれた。瞳を閉じた等身大の女性像で、高さ170センチ、幅120センチ、奥行き60センチ。高野さんの生まれ故郷である出雲の空をイメージした。「出雲の雲は、関東の雲より重く厚みがあって、雲間から差し込む陽光に神秘的な雰囲気がある」と高野さんは話す。目を閉じた表情は、故郷を思



出す場面を想定した。作品は構想から制作まで2カ月で完成した。高野さんは「受賞できるとは思っていなかった。驚いた」と受賞の喜びを語る。

本学から2人参加



磯村 梓 さん



神林 亮 さん

世界約40カ国から約1400人の高校生が参加し、独創性や技術の革新性を競うことから、「高校生の科学オリンピック」と呼ばれるインテルISEF(国際学生科学技術博覧会)が5月10日から14日まで、米国立オレゴン州のポートランドコンベンションセンターで開催された。本学からは磯村梓さん(東京学芸大附属高校卒、国際1年)と神林亮さん(本学附属坂戸高校卒、情報1年)が参加。日本人で初めてコンピュータサイエンス部門に出場した磯村さんは、中国科学技術協会賞を受賞し、同協会が中国で開催する科学コンクールへの参加権を得た。

2人は高校時代に、科学コンテストで優れた成績を残し、今回の参加を決めた。磯村さんは日本学生科学賞で文部科学大臣賞を、神林さんは自由科学技術コンテスト(JSEC2003)で優秀賞を受賞している。

ISEFは世界中の、500以上の科学コンテストで、優秀な成績を収めた高

校生が15分野に分かれて研究成果を発表する。今年、最終選考に残ったテーマの約2割が米国で特許を申請するなど、評価が高い。賞金総額は3億円で、今年は日本から7人が参加した。

磯村さんの発表は、「ケータイ速報キャッチャー」と題したソリューション研究。電車などの遅延情報を携帯電話でも受信できるも、既存のサービスと異なる、個人のニーズを絞り込むことで、それぞれの利用者に必要な情報を的確に提供する。携帯電話が普及する中国から、現実性と応用性を併せもつ点が評価された。

神林さんはエンジニアリング部門で、高度な技術を使うことなくネットワークで接続した複数のコンピュータを活用する環境を構築する。「一般の人々でも利用可能なグリッド技術の実現」を発表した。

子供49人が自然体験

野性キャンプ

自然体験と集団生活を通して、子供たちの「生きる力」をはぐくむことを目的として、野性の森ゆめキャンパスが、5月15日から野外運動実習場が始まった。このキャンプは、野外運動を専攻する体育研究科や体育専門学群の学生が中心となり、企画・運営を行う。

飯田徳教授(人間総合)と井村仁・助教(同)がアドバイザーに加わっている。国立オリンピック記念青少年総合センターの「子どもゆめ基金」から助成を受けている。

3年目となる今年は10歳から12歳までの49人が参加、11月までに全10回会合を開く。夏にはデイキャンプ、秋には焼き物づくりなどを予定している。

初回は、7班に分かれて仲間づくり野外ゲームを行った。各班に1人ずつ、「キャンプカウンセラー」と呼ばれるスタッフがいて、ターザンなど10種類のゲ



UFOや地球滅亡論、超能力をはじめ、一般の科学ではいまだ証明はされていないけれども、多くの人を魅了して止まない科学のことを、「疑似科学」と呼ぶことがある。

「認めたくないものだが、自分自身の若さ故の過ちというものを、今から25年ほど前のアニメ番組の有名なセリフで、誰にでも思い当たることであろう。もちろん私にもあります。子供の頃には、UFO特番を目撃したと見せつけられたし、ノストラダムスの大予言によると1999年に世界は滅亡するらしいと聞き、眠れない夜を数えたものです。ネットや雪男が捕まる日が来ることも何の疑いなく信じていました。よく言えばピョアな心の持ち主だったと言いつてもいい話です。誰かがどう聞いても笑い話には思えないようなものばかりでなく、笑い話ではすまされない「疑似科学」も世の中には多いのです。自分は大丈夫と

「疑似科学」から自己防衛

ハインズ博士「超科学」をきる 眞の科学とニセの科学をわけるもの

テレンス・ハインズ著 / 井山 弘幸 訳



中川 明子

「疑似科学」には、誰がどう聞いても笑い話には思えないようなものばかりでなく、笑い話ではすまされない「疑似科学」も世の中には多いのです。自分は大丈夫と

思っているも巻き込まれてしまう人(すでに巻き込まれてしまっている人も含む)がいるはず。疑似科学の批判本として第一に挙げられる本はガードナーの「奇妙な論理」(社会思想社)でしょう。附属中央図書館に入っているので皆さんも読むことができます。文庫本で全訳が出ていますので簡単に手に入ります。名著ではありませんが、1950年代に書かれた古典に近いもので、今ではあえてよい新しい。ハインズ博士「超科学」をきる。手を代え品を代え、疑似科学はあなたをのさばりにさせてくれるのです。

「若さ故の過ち」を犯さないためにも、ぜひ一度読んでみて下さい。(化学同人、2940円)(生命環境・助手)

原点 GEN-TEN

私の専門の数理論統計学は、数学を理論的基礎とした学問であり、工学、経済学、医学学などの分野と密接な関係をもつ学問でもある。

数学科の学生だったころ、将来、数学のどの分野を専門にするかについて迷っていた。数学の中でもオソドックスな代数学、幾何学、解析学にはそれなりに興味はあったが、結局、理論的背景

融通性の高い数理論計学



赤平 昌文

に様々な現象をもち、融通性の高い数理論計学に魅力を感じてそのゼミに入った。学部4年と大学院の修士課程では統計的概念を測度論的に捉え、その性質について研究する。大学院時代には、統計数理論計学の若手研究者と毎週1回ゼミを行うことになり、私はメンバーの中で一番若かったせいもあってか、よく発表されることにした。

大学院時代には、統計数理論計学の若手研究者と毎週1回ゼミを行うことになり、私はメンバーの中で一番若かったせいもあってか、よく発表されることにした。

そのゼミも、メンバーの転任などで、自然消滅していった。

私も大学の助手になり、その頃から、大きな研究テーマであった「統計的推測の高次漸近理論



「くもの巣」にひっかからないよう、協力する子供たち

理論についても、長年研究してきた。標準的な場合と違って、あまり現実的ではないかと思っていた。このことを最近、何かの方々に知らされ、いささか驚いている。

あかひら・まさふみ数理論計学専攻教授。1945年生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科数学専攻修了。

ムを巡った。2本の木の間に、はりめぐらしたロープには、触れないように通る。子供たち「くもの巣」など、子供たちが成功するためにアイデアを出し合い、協力していった。

アムネスティ講演会

死刑制度を考える

日本の死刑制度を考える機会を提供するため、テレビレクチャーで多くのドキュメンタリー作品を手掛けた森達也氏を招いた講演会(主催:国際人権NGOアムネスティ・インターナショナル筑波大学グループ)が5月27日、1D204で開かれた。会場には約50人が集まり、2時間半にわたる森氏の講演に耳を傾けた。

「世界はもつと豊かだし、人はもつと優しい」と題した講演は冒頭で、生命につ

受賞者一覽

松本宏教授(生命環境) = 平成16年度日本雑誌学会賞(業績賞) 宮崎修三(数理論計学) = 平成16年度文部科学大臣賞 正

田純一講師(人間総合) = 日本漢方医学研究所研究助成金 日本肝臓学会へバトロジャーリサーチ賞、肝臓フオーラム奨励賞 富川友秀さん(数理論計学) = 日本化学会第84春季年会学生講演賞 福田慎一さん(医学6年) = エクスプレメンタルバイオロジー2004優秀賞 黒岩崇さん(生命環境) = 平成16年度筑波大学科学研究助成金 高鶴哲也(情報4年) = 第7回フログラミングおよび応用のシステムに関するワークショップ = ベストドモ賞

月収10万 心に孤独感



学生の対人関係に変化

「学生の対人関係に変化がある」と答えた学生の割合は、前回は43%、今回は54%に増加した。男性は63%、女性は49%という結果が出た。この傾向は、友人関係の充実感や、友人に恵まれることへの満足感の高まりを示している。一方で、孤独感を感じる学生も依然として一定数存在している。この変化は、大学生活の環境や、学生自身の意識の変化によるものと見られる。

精神的な健康状態

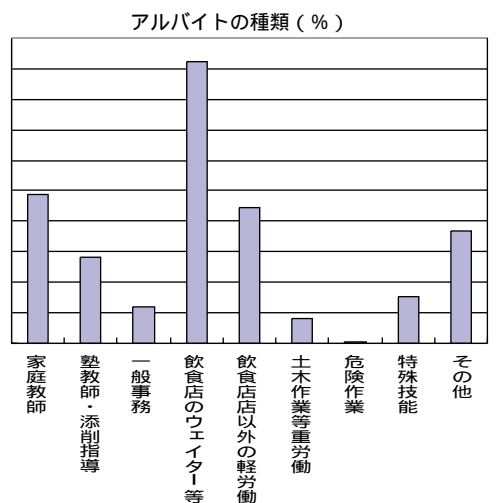
「精神的な健康状態」に関する調査では、学生は全体的に精神的に安定している傾向がある。しかし、学業の負担や将来への不安などから、精神的な健康を損ねている学生も少なくない。特に、学業が重なる時期や、就職活動の時期には、精神的な健康状態が悪化する傾向がある。学生自身も、精神的な健康を維持するために、適切な対処法を模索している。

回収率 最高は工基礎 48.4%

「筑波大学学生生活実態調査」は、昨年10月に実施された調査で、回収率は48.4%と、前回は43.1%から大幅に向上した。この向上は、調査の重要性が認識され、学生が積極的に回答したことに起因している。回収率が高くなったことで、調査結果の信頼性も向上した。特に工学基礎科の回収率が最も高く、48.4%に達した。これは、工学基礎科の学生が調査への参加意識が高いことを示している。

経済的側面から

学生の月間収入は平均10万3千円だった。アルバイトの収入は、全体の約3割を占めている。アルバイトの種類も多岐にわたっており、飲食店のウェイトや、一般事務などが見られる。収入が増えたことで、生活費の負担が軽減された学生も多い。一方で、収入が低い学生も依然として存在している。収入の差による生活格差の問題も、引き続き注視されるべきである。



バイト平均月収3.5万円

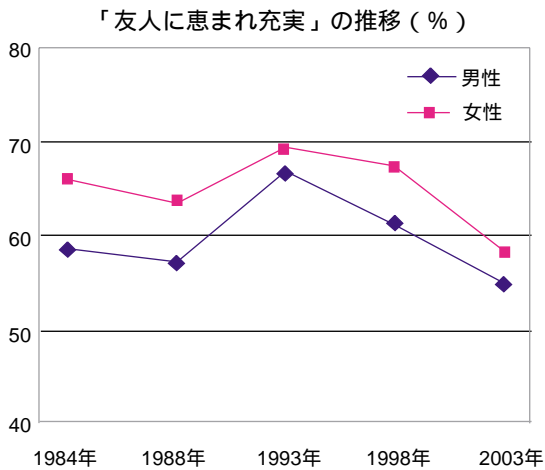
バイトの平均月収は3万5千円だった。これは、前回の調査より約1割増加している。収入が増えたことで、生活費の負担が軽減された学生も多い。一方で、収入が低い学生も依然として存在している。収入の差による生活格差の問題も、引き続き注視されるべきである。

事件・事故被害から

事件・事故被害から、女性約9%、セクハラ被害は約18%と、被害者の数は増加している。特にセクハラ被害は、前回は約12%から増加した。これは、被害者が被害を訴えるようになったことによるものと見られる。一方で、事件被害も増加している。これは、学生自身の防犯意識の向上や、大学の防犯体制の強化によるものと見られる。

医学で高い交通事故率

医学部生は、交通事故率が高い。これは、医学部生が運転免許を取得している学生が多いことによるものと見られる。一方で、工学部生も交通事故率が高い。これは、工学部生が運転免許を取得している学生が多いことによるものと見られる。交通事故の発生を減らすためには、運転免許の取得者に対する適切な教育や、防犯体制の強化が必要である。



「友人に恵まれ充実」の推移は、男性は増加傾向、女性は減少傾向にある。これは、男性が友人関係の充実感をより強く感じていることを示している。一方で、女性が友人関係の充実感をより弱く感じている傾向がある。これは、女性自身が友人関係を築くことに苦労していることによるものと見られる。

「友人に恵まれ充実」の推移は、男性は増加傾向、女性は減少傾向にある。これは、男性が友人関係の充実感をより強く感じていることを示している。一方で、女性が友人関係の充実感をより弱く感じている傾向がある。これは、女性自身が友人関係を築くことに苦労していることによるものと見られる。

「友人に恵まれ充実」の推移は、男性は増加傾向、女性は減少傾向にある。これは、男性が友人関係の充実感をより強く感じていることを示している。一方で、女性が友人関係の充実感をより弱く感じている傾向がある。これは、女性自身が友人関係を築くことに苦労していることによるものと見られる。

「友人に恵まれ充実」の推移は、男性は増加傾向、女性は減少傾向にある。これは、男性が友人関係の充実感をより強く感じていることを示している。一方で、女性が友人関係の充実感をより弱く感じている傾向がある。これは、女性自身が友人関係を築くことに苦労していることによるものと見られる。

「友人に恵まれ充実」の推移は、男性は増加傾向、女性は減少傾向にある。これは、男性が友人関係の充実感をより強く感じていることを示している。一方で、女性が友人関係の充実感をより弱く感じている傾向がある。これは、女性自身が友人関係を築くことに苦労していることによるものと見られる。

いまどきの 筑波大生

第6回 生活調査から 学生実態

自由記述から

自由記述欄には、大学の施設やサービスへの要望が相次いだ。施設の改良、防犯、事務職員の対応の仕方など改善を求める声が多かった。雨の日の通学手段がとて不便、「まず街灯をつけることにお金を使っ

大学施設

「平日と土日とも図書館の開館時間を長くして欲しい」「カード式コピーや個室を学群生にも使えるようにしてほしい」など図書館についての要望や、「どこ

学生宿舎

「風呂の営業時間をもっと長く」「安全面・衛生面

率直な意見集まる

「風呂の営業時間をもっと長く」「安全面・衛生面

電子図書館

インターネットが実用化され、情報化社会の到来を予感させた1990年代初期のアメリカで、電子図書館という言葉が生まれた。それから約10年。

フォントの壁乗り越え 耐久性持つ媒体を作る

杉本教授によれば、電子図書館の役割は、「インターネット上に散在する情報を、使い易い形で提供する」ことにある。どこにどんな情報がある



図書の資料という見地からいえば、短すぎるという。紙や石版に記述された古代の資料は、いまも閲覧に耐える。だがCDやDVDに電子的に記録された資料は、長くて何百年ほどの寿命がある



石塚茂清教授(人文社会)

時代に感じ 質問を改良

第7回学生生活実態調査について、学生生活支援室長の石塚茂清教授(人文社会)に聞いた。

今回の調査から改善した点はあるか。 従来は質問用紙に直接書き込んで回答してもらっていたが、今回から別紙の回答紙を用意した。ミスを防げたと思う。



カストロの独裁国としても荒れがちだ。とはいえ、私はキューバの研究でもなければ、著述業を生活の糧にしているわけでもなく、専攻だった。



資源の有限性を痛感 農的循環社会に興味

吉田太郎さん

地下資源である。そして理由は筑波大での学生生活と無縁ではない。地球表層における金属元素の濃縮が、地球史的・科学的にいかに立脚する社会とは何か。里山を基盤とした農的循環社会である。興味と関心のおもむくまま、下宿の近くに畑を借り、やがては出身地での農業技師を職業に選択した。

若溪山脈 体育・スポーツ列伝

加藤澤男 教授



1999年に世界スポーツ記者連盟が発表した「ザ・ベスト・アスリート・オブ・ザ・センチュリー」。サッカーのペレやバスケのハワード、ボクシングのモハメド・アリ、バスケットボールのマイケル・ジョーダンら誰もが知る25人の中に、1人の日本人が選ばれた。体操の加藤澤男である。

個、鉄棒とあん馬で銀2個。加藤にとって最後のオリンピックとなる76年モントリオール大会では団体総合、平行棒で金2個、個人総合で銀1個を獲得した。金メダル8個は日本人最多だ。加藤が体操と出会ったのは中学1年生の時。体

日本人最多の金メダル8個

「体操競技の殿堂」入り果たす

操にのめり込んだ理由を「新しい技を身に付けていくのがおもしろかった」からだと言った。しかし、中学時代に目立った成績はなく、「加藤澤男」の名が知られるのは、新潟南高校に入学してからだった。新潟国体を64年に控え

春季関東大学リーグ 男子、全勝で優勝飾る

春季関東大学バレーボールリーグ戦男子1部リーグは5月16日全日程を終え、本学は全勝で2季ぶり10度目の優勝を決めた。女子1部リーグは9日までに全日程を終え、6勝1敗で青山学院大と勝率で並んだが、セッター率が及ばず、準優勝に終わった。

女子、団体で3位

第38回東日本学生体操競技選手権大会が5月22、23日の両日、彩の国くまがやドーム(埼玉県熊谷市)で開

本学メンバー、初優勝



第17回全日本ライフェービング室内選手権大会が5月1、2の両日、横浜国際プール(横浜市都筑区)で開催された。ライフェービング部から山本一貴(体育4年)、墨岡治(同3年)、亀岡信洋(人間3年)、根岸賢輔(国際3年)の4人が団体戦に出場し、初優勝した。写真

悲願のアベック優勝果たす

ハンド

関東学生春季リーグが、男子は5月14日、女子は16日にそれぞれ最終日をむかえ、男女アベック優勝を果たした。男子は、10シーズンぶり15回目、女子は2シーズンぶり18回目の優勝。男子は首位でむかえた最終戦の相手は、2位の日本体育大。勝者が今シーズン

男子、全勝で優勝飾る

つば市と本学が連携して進めるスポーツ振興計画の一環として、「2004東西インカレバレーボール男子王座決定戦」が7月10、11日につばカピオ(つくば市竹園)で行われる。同大会は今年で3回目。つくばでの開催は昨年に引き続き2回目となる。

東西インカレ



昨年の東西インカレ(つくばカピオで)

2日目は、男子バレーボール監督の都澤凡一教授(人間総合)や本

賞した選手は次の通り。男子 最優秀選手賞「北島武」サーブ賞「石島雄介(同3年)」新人賞「菅直哉(同1年)」女子

うち、各競技の上位5人の合計点で競う。昨年の大会では、女子団体は5位、最終競技の床運動で石関由香里(同1年)が足をねんざし、演技を中断するトラブルもあったが、昨年個人総合10位の大杉が10点満点のうち3競技で9点台を出しカバリーした。

同部は全員が、大竹海岸(茨城県鉾田町)を活動の拠点とする大竹サーフライフェービングクラブにも所属している。週末は大竹海岸で訓練を行い、毎年夏にはビーチの監視を行う。今年の夏も7月12日から8月15日まで監視を行う予定だ。毎朝、実際に海に入っ

各部 関東を続々と制覇

関東陸上インカレ

女子、接戦制し12連覇

南野らが大会新記録



男子はアベック優勝が期待されたが、男子は2位に終わった。男子は、陸上競技部主将の石川和義(同4年)や、110メートルハードルの大橋祐治(同3年)ら優勝候補が欠けた。苦しい状況で臨んだ。1日目に走り高跳びの志兼秀昭(同3年)が7メートル77、2日目は400メートルハードルの成迫健児(同2年)が49秒44で、ともに優勝するなどの活躍をみせ1位を守ったが、3日目3位に転落。最終日に順位を一つ上げたが東海大に屈し、2位に終わった。1年生で大会新記録を出した南野は、「関東学生記録の4メートルを目指していたが越せず悔しかった」と話す。南野は今後、7月に行われる全日本インカレと世界ジュニアの大会も優勝を狙う。成迫は今回の記録で、アテネ五輪代表選考の基準となる国際陸上連盟のB標準記録を上回った。



大会新記録を出した棒高跳びの南野(横浜国際総合競技場で。提供=陸上競技部)

関東女子学生剣道選手権

主将・光永、延長戦制す



青山学院大の藤谷に面を打ち込む光永(写真右)(東京武道館で。提供=剣道日本)

右打ちと突きが得意な光永が、両者とも決めた手についたが、延長戦へもつれこんだ。最後は光永が得意の引き面での勝負を決めた。昨年は4強を独占した本学だが、ベスト16が出揃った時点で光永が残るのみだった。菊池沙織(同4年)・加藤由佳(同3年)ら有力選手たちが次々と敗退する中、気迫の闘いを見せた光永は、「全日本でも優勝したい」と顔をほころばせる。本大会は7月4日の第38回全日本女子学生選手権大会の予選も兼ねており、本学の光永、菊池、谷美美(同2年)が出場権を得た。

男子は、日本武道館で5月9日に行われた第50回記念関東学生剣道選手権大会に8人が出場したが、鴻巣(同)・鴻巣、雨谷武蔵(同)がベスト4で、本間寛史(同)が7月4日に行われる第52回全日本学生選手権大会への出場を決めた。

陸上競技場向かいの第1サッカー場は蹴球部や女子サッカー部が利用している。現在のグラウンドはグリーンサンドと呼ばれる。輝緑岩を粉砕し、ふるい分けした、準天候型舗装材を用い、透水性と防塵性にすぐれているといわれる。工事の具体的な日程は未定だが、萩原武久(同2年)は、「授業の都合で、練習場となる影響が出る。より実践に近い練習を」

平山の穴埋め、堂々の首位

サッカー

関東大学リーグ戦

第78回関東大学リーグ戦の第7節が5月23日、西が丘サッカー場(東京・北区)で行われ、蹴球部は駒澤大が先制点を挙げ、その直後の3分にもMF F兵働昭弘(同4年)が追加点を決めた。しかし、後半は前がかりになった相手に対して守備に費やす時間が多くなり、攻撃の形が作

れなかった。GK来栖由基(同3年)の好セーブが再三ピンチを救った。16日の第6節、東京学芸大戦、平山はU-19日本代表の遠征のため不在だった。木山隆之監督(体育センター教官)は、「望んでいる形ではない」としながらも、兵働を1列上げてFWで起用。その兵働が前半5分に挙げた先制点を、堅い守備で守りぬいた。前日、駒澤大が敗れていたため、本学が首位に浮上した。第7節は昨シーズンの覇者、駒澤大戦。勝者が首位で前期を折り返す。この試合、平山は発熱のため欠場したが、「今期、いちばんいいできだった」と口を揃える。前半14分、クリアしたボールをMF藤本淳吾(同3年)が拾い、追加点を挙げた。平山以外にFW鈴木達也(同4年)を生かした攻撃の起点が不在。これがリーグ序盤の課題だったが、駒澤大戦で先発した富岡英聖(同2年)が好プレーをみせた。木山監督は、「試合に

出られなかった悔しさをぶつけてくれた」と評価。攻撃の層が厚くなり、守備陣も安定した。大学3冠を目指すチームが好スタートを切ったといえるだろう。現在、藤本が5アシストでリーグトップ。後期リーグは9月11日から始まる。30日から関東大学選手権が始まっている。上位4位以内のチームが7月に開幕する総理大臣杯の出場権を獲得する。試合結果は次の通り。筑大3V2横浜桐蔭大



アテネオリンピック代表決定競技会の最終予選に出場した石関由香里(体育1年)が体操競技部に所属した。五輪出場はならなかったが今後の活躍に期待が高まる。最終予選は5月2、3日に代表2人の座をかけた。1次予選14位、2次予選9位と順位を上げた石関は、順位を上げ、少いながらもアテネに近づいた。体操をしてきた影を受け、幼稚園の時から出身地・群馬県の体操クラブに通い始めた。テレビで体操を見た母親に勧められたという。



指先まで美しい体操」目指す

日本中学生大会では3年連続2位。高校2年のインターハイで個人総合優勝、3年でも2位という実績を持つ。得意とする床運動では日本の女子で2人しかできない「伸身ダブルから切り替えて前方宙返り」する技ができる。今年1月にはアメリカ・ヒューストンで行われたアメリカとの合同合宿・親善試合にも参加した。世界最強のアメリカのトップクラスの選手と共に一日6時間練習をし、レベルの高さに驚いた。「アメリカの選手は演技の完成度が高い。男子しか出来ないと思っていて、技にもとんとん挑戦する」。合宿最終日の親善試合を演じた。本紙・城下めい子(日本語・日本文学)曰く「指先まで美しい体操」を目指す。

学生と子育て

「学内に保育施設を設けてほしい」という投票が、出産のため現在休学中の学生から本紙に寄せられた。絶対数は少ないが、学群生・大学院生にも学業と育児の両立に悩みを抱える人がいる現実がうかがえる。学生の育児と学内保育施設の必要性について取材した。

「大学における女性教職員や女子学生の割合は増えている。働きやすく、学びやすい環境を作るうえで学内保育施設の設置は必要」と、本学女性教職員懇話会メンバーの樽川典子助教(人文社会)は語る。「公立の保育所などは保育時間に問題がある。通常朝8時から夕方5時までの保育で、これは学生の生活に適合しない。6時まで授業があったり、図書館で調べものをしたりすれば当然夕方の迎えに間に合わず、結局、親など親族を頼るケースが多い」という。

学業と両立施設の問題重く

学内保育施設に対する懐疑的な意見もある。筑波大学ユニオン執行委員の千本秀樹助教(人文社会)は「子供は地域の中で育てるべき。親の都合で職場内保育所に預けることは、子供を地域社会から切り離し、健全な成長を妨げる」と語る。小学校に入學する際、友だちがいなかったり、保育所に子供を預ける親同士のつながりがもてなかつたりすることが懸念されるからだ。千本教授は



元気に遊ぶ子供たち (つくば市立吾妻保育所で)

ズームアップ

自身も生後47日目から子供を市立保育所に預けて育んだ経験をもつ。「地域の施設をうまく利用するため、市の広報紙などに注意深く目を通すことが大事」という。

実際に育児と学業を両立している学生はどのようになっているのだろうか。1歳になったばかりの1児の父である大

学内保育施設に預けることは不可能。授業がなくて決められた時間帯には子供を保育施設に預けることが必要」と語る。

供を横に置きながら勉強することは不可能。授業がなくて決められた時間帯には子供を保育施設に預けることが必要」と語る。

酒類の販売を制限

「遊戯系」団体増加

祭りとは切っても切れない「お酒」の扱いが今回からガラリと変わった。来賓者への酒類の提供は、実行委員会が運営する「ピアミニステ喫茶」での販売とオンラインで行われた樽割りに踏み切った。昨年は、4

祭りとお酒の関係にすぎ間??

例年、急性アルコール中毒になって、救急車で運ばれる学生が絶えないことや、昨年、酔った男性が女子学生を殴る事件があったことから、大学の要請を受けて、同委員会がアルコール規制に踏み切った。昨年は、4



模擬店でタピオスを買う留学生(平砂駐車場)

キャンパス・リニューアル 開放感演出 芸術デザイン室

体芸カフェ 床を板張りに

芸術専門学群の学生が授「各専攻のスペースが閉鎖的」を課題として進めてきた芸術デザイン室と体芸カフェのリニューアルが完成した。アイディアや設計図は、昨年度2学期に開講された「建築設計論演習」で検討されたもの。

芸術デザイン室は、芸術専門学群棟3階の6A307教室で、広さは約千平方メートル。これまでは、可動壁で区切り、デザイン専用2、3、4年生が専攻ごとに使用していたが、

と地域の人々により楽しんでもらおうと、ダーツや輪投げなどゲームができる「遊戯系」の模擬店を増やした。

昨年は、フレッシュマンセミナーや新入生歓迎行事などで、参加を呼びかけたため、前夜祭に56団体、本祭に76団体と予定を超える参加があった。だが、「食品系」が大半を占め、臨時の調理場になっている平砂生活センターの食堂に入りきれなかった。

30年の歴史

やどかり祭(宿舎祭)は1975年、宿舎に住む学生たちが「七夕祭」として模擬店やイベントを開催したのがきっかけだ。当時、大学周辺には飲食店もわずか、娯楽も限られていた。何か面白いことをやろうと有志が集まって始めたようだ。第4回(78年)から「宿舎祭」に名称が変わった。

有志の七夕祭がきっかけ

やどかり祭は初期から、地域の人々との交流を目指してきた。古いプログラムをみると地域の子供を対象とした「ちびっ子ど自慢」や旧桜村無形文化財「妻木ばやし」の同村婦人会による実演などがある。

やどかり祭の名物行事になった浴衣コンテストは第3回(76年)から続く伝統的企画。現在もマスコットとして親しまれている「やどかり君」は第15回(89年)から毎回使われている。

第20回(94年)からは、祭の撤収作業を月曜日に行わないで済むよう、3日間から2日間に短縮したが、学生の参加も増え、企画の充実が図られた。

一方、苦勞もあつた。祭直前は太鼓の練習や御輿の製作作業などで、追越看護学院や附属病院から、騒音

を南西に設ける配置にして、開放感を与えるようにした。また、可動壁の配置を変更し、北東に喫煙所も設けた。

体芸カフェをリニューアルした中村卓さん(同4年)ら7人は、体芸食堂3階のコンクリートの床がむき出しのままだったテラス部分に板を張り、椅子やパランル付きのテーブルを両端に配置した。

従来、通路と食事のスペースが混在していたので斜めに板を張り、両者を区別した。中村さんは「テラス部分を利用したイベントも企画している。ぜひ一度足を運んで欲しい」と話す。

窓から外を見ると横なぐりの雨が降っていた。庭のブドウ棚が大きく揺れているところを見ると、風もかなり強いらしい。高校1年のころは特にひどく、1週間近く学校に出られないこともあった。冬にはインフルエンザにもかかった。

小学校でも、中学校でもずっと病気に悩まされてきた。障害も含めて、常に病気に共に生活していた。人間は身近な存在に絶えず影響を受けている。それは両親であったり、一冊の本であったりする。僕の場合、それは「病気」だった。障害と、それにつきまとう病気があったからこそ、出会えた人もいる。病気がなかったら、南の島の人とならでいいけれど、大雨が降ると大

「病気」の日常 憎みきれず

時間に多 病気を恨んだことがないとは言えずゆとりがない。健康な人と比べて、今まで得てきたせいられないもの、これから得られだろつか、ないものはいくらでもある。けれど最近健康も、ほとんど僕の日常となっている。でも、月 れないでいる。(本紙・図書館情報専門学群)

車椅子から 菊地 堯

の苦情が絶えなかった。あいつ(回りも、附属病院で理解してもらったのが最も大きかった)という。数年前、実行委員が知恵を出し、病院のロビーで太鼓の演奏会を開催した。演奏を聞いた患者の中には涙して喜ぶ人もいたという。以来、毎年演奏会は行われている。やどかり祭を支援してきた紫峰会(筑波学生後援会)の北沢徳之さんは「30年間続けられたのは実行委員会の真摯な姿勢があったからだろう」と話す。

NHK松尾アナ 就職を語る



松尾 アナ

キャリア講演会 松尾アナは、NHK(日本放送協会)の松尾剛アナウンサー(平成3年度農林学類卒)、「ニュースの最前線」と題して、学類時代の

進路指導などで学生を支援するキャリア支援室が4月に設置されたことを記念して5月12日、大会会館講堂で特別講演会が開かれた。この日、講師として招かれたのはNHK(日本放送協会)の松尾剛アナウンサー(平成3年度農林学類卒)。「ニュースの最前線」と題して、学類時代の

「地域交流」テーマに30年

やどかり祭 新企画、新趣向 ふんだんに

地域との交流をテーマに初夏の恒例行事となったやどかり祭が今年で第30回を迎えた。節目となる今回のテーマは「夏へのかけはし」。谷田部地区の子供たちを招いた「子供御輿」や、NHK水戸放送局が前夜祭の模様を生中継するなど初の企画に沸いた。

(やどかり祭取材班・川瀬健史、桐田拓人、桜井絵理奈、友直真理子、中田絢子、村山拓、林傑テレク、比較文化学類、生駒隆、石川瀬里「国際総合学類」)



前夜祭

「やどかり一番太鼓」という太鼓隊の大きなかけ声で、第30回やどかり祭前夜祭が28日午後4時、幕を開けた。やどかり祭実行委員会の1年生10人が、6台の太鼓を演奏した。

演奏後、土居葵さん(図情1年)は「1カ月以上授業返上で練習した成果です」と満足そうに語った。毎年恒例のやどかりパレードは、午後6時20分に応援団・桐葉を先頭に賑やかに始まった。フラメンコ同好会やサロハが続き、徳島県人会の阿波踊りに阪神タイガース応援団が飛び入りで参加、パレードは平砂生活センター前から4号棟

本祭

前夜祭会場へと練り歩いた。中でも注目を集めたのは、特注の真っ赤なドレスを着たサロハだ。エキゾチックな音楽と振り付けで観客を魅了した。

午後5時からメインステージで始まった「野外ライブステージ」には筑波音楽協会(筑音)など、学内の5団体から9組のバンドが出演した。シャケ(筑波軽音楽協会「E.L.S.」)らのバンドは、約200人の聴衆を集め、大きな盛り上がりを見せた。

前夜祭は恒例の火文字で締めくくった。午後9時、会場の南端に「煙(きりめき)」という文字が浮かび上がった瞬間、ひととき大きな歓声が起こった。

平砂生活センター前には、高さ3・6メートル、幅13メートルのゲートが登場した。キャッチフレーズの「夏へのかけはし」をイメージして実行委員6人が3週間かけて製作した。模擬店は80団体が出店、広島県人会のお好み焼きは600食以上を売り上げ、11店が参加したフリーマーケットなどが訪れた母親たちの関心を集めた。

「祭を肌で感じて下さい」というテーマで、5月29日午後12時15分気温25度の夏日のなか、筑波実行委員長の声で始まった。200人の参加者で行われる二人羽織、物当てゲーム、料理対決など6回の対決の勝敗を観客が予想するもので約1500人の観客が参加した。

今年新企画が登場する「ファイター・アンド・ベットの」はメインステージで予定時刻より10分遅れの17時に開始された。ステージ上で行われる二人羽織、物当てゲーム、料理対決など6回の対決の勝敗を観客が予想するもので約1500人の観客が参加した。

「移動交番」を改称「防犯キャンぺーン」に。学生にもっと防犯意識を持ってもらおうと、つくば中央警と学群・学生部が共同して防犯キャンぺーンを5月11日に行った。昨年2月から10月にかけて実施した移動交番を改称したもので、外国語センター南側ペデストリアンデッキで午後2時から約1時間行われた。同警の生活安全課、地域課、ポリスOBサポーター隊と同部の職員あわせて13人が防犯を呼びかけた。ペデを通行する学生に手渡してピラとネットを配り、キャンぺーンの趣旨や本学周辺の犯罪状況を細かく説明した。

「一部活の合間をぬって夜中まで練習した。これは体専みんなの賞です」と声を弾ませた。エンディングでは恒例のやどかり音頭が行われた。

3メートル、横4メートルの大スクリーンが登場。実行委員会が後列の観客にも見えるように設置した。グループは体育専門学群の西山友貴さん、西山さんらは、所属するダンス部の1年生を中心に構成された15人のメンバーで本格的なモダンダンスを披露。2ステージには初めて縦

「移動交番」を改称「防犯キャンぺーン」に。学生にもっと防犯意識を持ってもらおうと、つくば中央警と学群・学生部が共同して防犯キャンぺーンを5月11日に行った。昨年2月から10月にかけて実施した移動交番を改称したもので、外国語センター南側ペデストリアンデッキで午後2時から約1時間行われた。同警の生活安全課、地域課、ポリスOBサポーター隊と同部の職員あわせて13人が防犯を呼びかけた。ペデを通行する学生に手渡してピラとネットを配り、キャンぺーンの趣旨や本学周辺の犯罪状況を細かく説明した。

体育が堂々2連覇 スクリーンも登場

ゆかたコンテストには、今年初出場の看護・医療専門学群を含めた18の学群・専門学群が出場した。白衣をまとって登場した医学類や、黒縁眼鏡と本を使った図書館情報専門学群などが各学群の個性溢れる舞台が披露された。

ゆかたコンテストには、今年初出場の看護・医療専門学群を含めた18の学群・専門学群が出場した。白衣をまとって登場した医学類や、黒縁眼鏡と本を使った図書館情報専門学群などが各学群の個性溢れる舞台が披露された。

ゆかたコンテストには、今年初出場の看護・医療専門学群を含めた18の学群・専門学群が出場した。白衣をまとって登場した医学類や、黒縁眼鏡と本を使った図書館情報専門学群などが各学群の個性溢れる舞台が披露された。

ゆかたコンテストには、今年初出場の看護・医療専門学群を含めた18の学群・専門学群が出場した。白衣をまとって登場した医学類や、黒縁眼鏡と本を使った図書館情報専門学群などが各学群の個性溢れる舞台が披露された。

ゆかたコンテストには、今年初出場の看護・医療専門学群を含めた18の学群・専門学群が出場した。白衣をまとって登場した医学類や、黒縁眼鏡と本を使った図書館情報専門学群などが各学群の個性溢れる舞台が披露された。

ゆかたコンテストには、今年初出場の看護・医療専門学群を含めた18の学群・専門学群が出場した。白衣をまとって登場した医学類や、黒縁眼鏡と本を使った図書館情報専門学群などが各学群の個性溢れる舞台が披露された。

「かわいい」と好評 「子供御輿」練り歩く

やどかり祭30周年を記念して29日午後3時に、つくば市谷田部地区の子供たち21人が「子供御輿」を担いだ。右写真、地域との交流を深めようと招待したもので、みこしは実行委員会が制作したもの。担いでもらい、子供用に改良した山車と共に、子供たちは平砂生活センターから本祭会場まで元気に練り歩いた。

やどかり祭30周年を記念して29日午後3時に、つくば市谷田部地区の子供たち21人が「子供御輿」を担いだ。右写真、地域との交流を深めようと招待したもので、みこしは実行委員会が制作したもの。担いでもらい、子供用に改良した山車と共に、子供たちは平砂生活センターから本祭会場まで元気に練り歩いた。

やどかり祭30周年を記念して29日午後3時に、つくば市谷田部地区の子供たち21人が「子供御輿」を担いだ。右写真、地域との交流を深めようと招待したもので、みこしは実行委員会が制作したもの。担いでもらい、子供用に改良した山車と共に、子供たちは平砂生活センターから本祭会場まで元気に練り歩いた。

やどかり祭30周年を記念して29日午後3時に、つくば市谷田部地区の子供たち21人が「子供御輿」を担いだ。右写真、地域との交流を深めようと招待したもので、みこしは実行委員会が制作したもの。担いでもらい、子供用に改良した山車と共に、子供たちは平砂生活センターから本祭会場まで元気に練り歩いた。

やどかり祭30周年を記念して29日午後3時に、つくば市谷田部地区の子供たち21人が「子供御輿」を担いだ。右写真、地域との交流を深めようと招待したもので、みこしは実行委員会が制作したもの。担いでもらい、子供用に改良した山車と共に、子供たちは平砂生活センターから本祭会場まで元気に練り歩いた。

やどかり祭30周年を記念して29日午後3時に、つくば市谷田部地区の子供たち21人が「子供御輿」を担いだ。右写真、地域との交流を深めようと招待したもので、みこしは実行委員会が制作したもの。担いでもらい、子供用に改良した山車と共に、子供たちは平砂生活センターから本祭会場まで元気に練り歩いた。

やどかり祭30周年を記念して29日午後3時に、つくば市谷田部地区の子供たち21人が「子供御輿」を担いだ。右写真、地域との交流を深めようと招待したもので、みこしは実行委員会が制作したもの。担いでもらい、子供用に改良した山車と共に、子供たちは平砂生活センターから本祭会場まで元気に練り歩いた。



つくばの森の仲間たち。このイラストは、やどかり祭のテーマ「地域交流」を象徴しています。

つくばの森の仲間たち。このイラストは、やどかり祭のテーマ「地域交流」を象徴しています。

つくばの森の仲間たち。このイラストは、やどかり祭のテーマ「地域交流」を象徴しています。

つくばの森の仲間たち。このイラストは、やどかり祭のテーマ「地域交流」を象徴しています。

つくばの森の仲間たち。このイラストは、やどかり祭のテーマ「地域交流」を象徴しています。

つくばの森の仲間たち。このイラストは、やどかり祭のテーマ「地域交流」を象徴しています。

つくばの森の仲間たち。このイラストは、やどかり祭のテーマ「地域交流」を象徴しています。



本格的なダンスで他を圧倒した、グランプリの西山さん(平砂生活センター)

本格的なダンスで他を圧倒した、グランプリの西山さん(平砂生活センター)

本格的なダンスで他を圧倒した、グランプリの西山さん(平砂生活センター)

海洋研究会

活動の中心は夏休み2度行っ合宿だ。昨年は、伊豆諸島の式根島や



活動の中心は夏休み2度行っ合宿だ。昨年は、伊豆諸島の式根島や

活動の中心は夏休み2度行っ合宿だ。昨年は、伊豆諸島の式根島や



沖繩の座間味島を1週間かけて堪能した。4、5人のチームを作り、朝から日没までほぼ毎日海に潜る。海では、白い頭と

沖繩の座間味島を1週間かけて堪能した。4、5人のチームを作り、朝から日没までほぼ毎日海に潜る。海では、白い頭と

沖繩の座間味島を1週間かけて堪能した。4、5人のチームを作り、朝から日没までほぼ毎日海に潜る。海では、白い頭と

沖繩の座間味島を1週間かけて堪能した。4、5人のチームを作り、朝から日没までほぼ毎日海に潜る。海では、白い頭と

素潜りに魅せられて

素潜りに魅せられて。活動の中心は夏休み2度行っ合宿だ。昨年は、伊豆諸島の式根島や

素潜りに魅せられて。活動の中心は夏休み2度行っ合宿だ。昨年は、伊豆諸島の式根島や

大学説明会

大学全体の説明取りやめ

模擬講義やミニ実験も

高校生や進路指導の高校教員などを対象とした「受験生のための筑波大学説明会」が7月27、28の両日、大学会館、各学群棟で開催される。受験生が興味を持つ分野をより深く知って...

学、体育、図書館情報の各専門学群が説明会を行う。両日とも、午前9時から10時までに各会場を受け付けている。このほか、学生宿舎、附属図書館、計算科学研究センターなど5センターも見学できる。

説明会の内容は、学類・専門学群ごとに異なり、教育課程、専攻を紹介するほか、模擬講義(社会、人間、理工、情報、看護、医、図情)や在学生による大学紹介、実験施設の見学、ミニ実験(自然)などが用意されている。

夏休み図書館

夏季休業中(7月2日-8月31日)の附属図書館の開館時間、貸し出し期間は...

土日、祝日は閉館

中央・体芸図書館、医学・図情図書館の閉館スケジュール...

ハンドボール

つくばユニテッド・ハンドボール部とつくば市ハンドボール協会が小学生の初心者を対象に7月10日、ハンドボールスクールを開催し、ミニゲームなどを行う。関東大学リーグの優勝メンバーが指導にあたる。

小学生にスクール開催

つくばユニテッド・ハンドボール部とつくば市ハンドボール協会が小学生の初心者を対象に7月10日、ハンドボールスクールを開催し、ミニゲームなどを行う。関東大学リーグの優勝メンバーが指導にあたる。

「つくば鳥人間の会」の設計主任

梅坂 宜忠 さん(工シス2年)



愛機「銀蠅2004」の骨組みを丁寧にチェックする(中央図書館ベデ下で)

梅坂宜忠(工シス2年)さんは、昨年12月から休学して、今年7月31日、8月1日に開催される「第28回鳥人間選手権大会」に向け、準備を進めている。コンテストは、読売テレビの主催で毎年8月上旬、約40団体が参加する。テレビ放映される本戦は書類審査をくぐり抜けたければならない。競争率は約4倍という。

複葉機に夢をのせて 休学して設計に専念

飛行機は、単葉機が主流だが、同会は昨年からの翼を二組持つ複葉機を採用した。昨年は、奇抜な企画が目立って予選を突破したものの、構造が複雑で機体が重く、結局飛行距離は104メートルにとどまった。梅坂さんは、複葉機を改良し、「02年に記録した同会の最長記録930メートルを更新したい」という。

梅坂さんが休学して「鳥人間」に取り組むのは、「設計を管理する責任感」からだ。設計主任は、練習不足も「因」と考え、調整に余念がない。ただし、「コストは一機分、余計にかかったが、茨城県内の事業所を回り、材料をわけてもらえないか相談した。積水化成工業では、翼の外装に用いる発泡スチロールを提供してもらった。5、6万円は節約することができた」と話す。

休学で時間に余裕ができたこともあって、大胆な試みも可能になった。例年1機製作することがやっとだったが今年、本番で使う複葉機のほか、3月には02年に記録した「比較化学類」...

筑波大学新聞編集部

筑波大学新聞編集部では、学生イラストレーターを募集しています。学群・研究科、所属、学年など制限はありません。イラストや印刷物のデザインに興味をお持ちの方、4コマ漫画を描きたい方、ともに本紙の制作に携わっていただける方を募集をお待ちしています。お問い合わせ先は、左記にお問い合わせ下さい。

次号は 9月6日(月) 発行予定です

大学会館書籍部ベストセラー

Table with 2 columns: Rank (1-10) and Book Title/Author. 1. 世界の中心で、愛をさけぶ 片山恭一/小学館. 2. 死の壁 養老孟司/新潮社. 3. 13歳のハローワーク 村上龍/幻冬舎. 4. バカの壁 養老孟司/新潮社. 5. 蹴りたい背中 綿矢りさ/河出書房新社. 6. 博士の愛した数式 小川洋子/新潮社. 7. 蛇にピアス 金原ひとみ/集英社. 8. 夜回り先生 水谷修/サンクチュアリ出版. 9. 雨の日のイルカたちは 片山恭一/文芸春秋. 10. インストール 綿矢りさ/河出書房新社.

5月の第1位は、片山恭一の「世界の中心で、愛をさけぶ」。同作品を原作とした映画が5月8日から公開されている。第9位は片山氏の新作「雨の日のイルカたちは」。信じられるものを失ってしまった心。私たちに再生の道はあるのだろうか。突然死した最愛の夫には別に愛する人がいた。深い喪失感を抱えて生きる人々を描く4篇の物語。6月の催事は、言語学フェア(15%オフ、6月末まで)。

催事

コンサート

YEH茨城主催チャリティーコンサート「ハイチにおくる声」6月10日(木)午後6時半開場、7時開演、8時半終演。第二学群食堂 出演団体アカベラサークル・ドゥーワッツ・フォルクロレ愛好会。問い合わせ:090・445・0445(柏木) 090・4438・9690(吉光)、YEH茨城ホームページ http://www.acenet.jp/

講演

計算科学研究センター 足元シンポジウム「計算科学による新たな知の発見」 総合・創出 6月10日(木)午後1時半~6時 11日(金)午前10時~午後6時、大学会館国際会議室。招待講演者 素粒子宇宙分野 菅原寛孝(総合研究大学院大学・葉山高等研究所センター)、佐藤勝彦(東京大学大学院理学系研究科) 物質生命分野 塚田捷(早稲田大学大学院理工学研究科)、優剛久(名古屋大学大学院理学研究科) 地球生物環境分野 松野太郎(地球フロンティア研究システム) 超高速計算システム分野 村上和彰(九州大学情報基盤センター) 計算情報学分野 下條真司(大阪大学サイバーメディアセンター) 萩田紀博(ATR知能ロボティクス研究所)

筑波野生動物図鑑

オオミズアオ



チョウ目ヤマユカ科の大型の蛾。学名はアクティクス・アルテミス。夜行性で、月光に照らされて青白く反射する成虫の姿にちなんで、ギリシャ神話の月の女神、アルテミスの名が付いた。年2回発生する。幼虫はサクラ、コナラなどの落葉広葉樹をエサにするため、天久保池周辺など広葉樹の多い所で確認できる。陸上競技場の照明の周りでも飛び交う。写真は、植物見本園で撮影した。(文・写真 星元規・野生動物研究会、資源1年)